

マニユライフ生命カップ 第10回記念 全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 新潟代表 新潟県立新潟高等学校が優勝

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO: ギャビン・ロビンソン、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)がメインスポンサーとして協賛する高校生対象の金融経済教育クイズ大会「マニユライフ生命カップ 第10回記念 全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会」(主催: 認定 NPO 法人 金融知力普及協会、以下「全国大会」)がイイノホール(東京都千代田区)にて2月28日(日)に開催され、新潟県代表の新潟県立新潟高等学校(以下「新潟高校」)が、全参加44校による熱戦を制して優勝しました。

地方大会を含めた予選には2名1チームとして合計410校より2,242人が応募し、全国大会には42の地方大会優勝校とインターネット大会の優勝校、および特別記念枠1校が参加し、史上最多の計44校(全88名)が参加しました。優勝した新潟高校チームには優勝トロフィーと、副賞としてニューヨーク証券取引所や金融機関など金融経済に関連する場所を訪問するニューヨーク研修旅行が贈られました。

全国大会に出場した高校生は、前日の2月27日(土)に実施された筆記試験形式のクイズと、日本航空のブランド戦略をテーマにしたプレゼンテーションラウンドを経て、翌28日の決勝ラウンドに臨みました。決勝ラウンドでは「新潟代表 新潟県立新潟高等学校」、「広島代表 広島学院高等学校」、「神奈川代表 慶応義塾高等学校」、「奈良代表 東大寺学園高等学校」の4チームが勝ち残り、決勝戦の末、新潟高校が優勝を果たしました。優勝した新潟高校二年生の小幡尚輝さんと平山一帆さんは、「ここまで来るとは驚きでいっぱい。ニューヨーク研修旅行では経済の知識とコミュニケーション力を試したい。また来年も是非挑戦し、二連覇を狙いたい」と優勝の喜びを語りました。

マニユライフ生命のギャビン・ロビンソン代表取締役社長兼 CEO は、「本大会が、参加者の皆さんにとって将来のことや人生設計とお金の関わりについて考えるきっかけになればよいと考えています。そして何より、今日のこの大会を楽しんでいただきたいと思います。」と述べ、参加した高校生にエールを送りました。



白熱する決勝戦の様子



優勝した新潟県立新潟高等学校チームと
マニユライフ生命のロビンソン社長



また、エコノミクス甲子園を企画・主催する金融知力普及協会は、10周年を記念して、「エコノミクス甲子園 育英奨学金」制度を導入し、今回3名の生徒への給付を決定しました。本制度は金融知識を自分の為、社会の為に役立てたいと考え、かつ経済的理由により大学におけるゆとりある就学が困難な高校生に対し、経済支援を行うことを目的としており、全国大会参加者で所定の条件を満たす場合に応募が可能です。奨学金は4年間毎年50万円が給付され、返済義務はありません。

マニライフ生命は、これから社会に羽ばたく高校生に、世の中がどのような金融経済の仕組みで動いているかを理解し、クイズを通じて楽しみながら、金融経済知識の基礎を学んでもらうことを目的に行われる本イベントに賛同し、次世代の金融知力の向上に貢献したいと考えています。

全国大会および奨学金についての詳細は大会公式ウェブサイト(<http://econ-koshien.com/>)をご参照ください。

これまでの大会内容および優勝校

回数	地方大会数	参加チーム数	参加学校数	優勝校	出身地方大会名
第1回	3大会	33チーム	25校	ラ・サール高等学校	福岡大会
第2回	10大会	237チーム	90校	開成高等学校	関東大会
第3回	15大会	425チーム	154校	東大寺学園高等学校	大阪大会
第4回	20大会	535チーム	201校	ラ・サール高等学校	鹿児島大会
第5回	23大会	600チーム	237校	灘高等学校	関西大会
第6回	25大会	647チーム	244校	東大寺学園高等学校	奈良大会
第7回	34*大会	860チーム	335校	東海高等学校	愛知大会
第8回	40*大会	1,023チーム	378校	千葉県立千葉高等学校	千葉大会
第9回	40*大会	1,134チーム	401校	宮崎県立宮崎西高等学校	宮崎大会
第10回	43*大会	1,121チーム	410校	新潟県立新潟高等学校	新潟大会

*インターネット大会を含む。第10回は特別記念枠も含む。

認定 NPO 法人 金融知力普及協会について

金融知力普及協会とは、全てのの人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、その金融知力を身につけていただくためのお手伝いをする特定非営利団体です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。ウェブサイト：<http://www.apfl.or.jp/index.html>

マニライフについて

マニライフ生命は、マニライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニライフ)のグループ企業です。

マニライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニライフとして事業を行い、お客さまの資金や金融面における重大な決断をサポートする先進的なソリューションをご提供しています。マニライフは、個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイスや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2015年末時点で、マニライフは世界中でおよそ34,000人の職員と63,000人のエージェントおよび数千の販売パートナーを擁し、2千万人のお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニライフの管理運用資産は、2015年12月31日現在およそ9,350億カナダドル(6,760億米ドル)です。また、過去1年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は246億カナダドル超となりました。

マニライフは主にカナダ、米国、アジアで100年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。詳細はウェブサイト(www.manulife.com または www.johnhancock.com)をご覧ください。

